

2018 年度 研究助成研究経過報告書

記入例

2020 年 4 月 1 日

公益財団法人 鹿島学術振興財団  
理事長 鹿島 昭一 殿

所属機関の名称は、大学院の研究科、研究所まで記載のこと。  
※申請時から変更がある場合は注記してください。

所属機関・職名 〇〇大学大学院△△研究科 教授

氏 名 鹿島 太郎 印

2018 年度研究助成の下記の研究課題について、研究経過を報告します。

記

研究課題 ※申請時の研究課題を記入してください。

助成金額 〇〇〇 万円

「研究助成決定通知書」に記載されている「助成金額」を記入してください。

## 1. 研究課題

※申請時の研究課題を記入してください。

(英文)

英文も併記してください。

## 2. 研究代表者

氏名

鹿島 太郎

(英文) Taro KAJIMA

所属機関・職名 (所属機関は学部・研究科等名まで記入のこと)

〇〇大学大学院△△研究科 教授

(英文) Professor, Graduate school of … 〇〇University

## 3. 共同研究者

氏 名	所 属 ・ 職 名	分担課題 (分担を決めている場合)
山田 次郎	〇〇大学大学院△△研究科 助教 (修士)	試料の分析等

## 4. 英文抄録 200 語以内

## 5. 研究目的

※申請時の研究目的を記入してください。

## 6. 研究報告（研究内容及び成果、和文 2000 字以内）

※2020年3月までの研究の進展状況につき具体的に記入し、別途添付してください。

図、写真、表などは報告書全体を通して全ての合計が5枚以内になるようにお願いします。

## 7. 今後の研究の見通し

※研究計画を今後どのように実施するかについて、進行スケジュールを具体的に記入してください。

## 8. 本助成金による主な発表論文、著書名

※適宜記入してください。発表予定のものは末尾に（発表予定）とし、該当がない場合は「なし」と記載してください。

- 注 (1) 本報告書は、2020年4月15日までに郵送にて提出してください。
- (2) 「研究報告（研究内容及び成果）」については、本研究によって得られた新知見、成果を主として記載してください。
- (3) この報告書を、本財団の事業報告（財団年報）として刊行いたしますのでご了承願います。  
この場合、内容に影響しない範囲で修正を行うことがあります。  
報告書に図版を使用される場合は図、写真、表等合わせて5枚以内にお願いいたします。  
また図版は財団年報に掲載する際は全てモノクロとなりますことご承知おきください。
- (4) 各記入欄は、字数制限がある場合はそれを超えない範囲で行数を増減してかまいません。  
記入の際、文字の大きさは10.5ポイントでお願いします。
- (5) 本報告書をパソコンで作成された場合はデータをご提供いただけると幸いです。  
メールへの添付で送られる場合は kajima-gakuzai@ml.kajima.com までお願いいたします。  
(パスワードの設定をお勧めいたします)